

血液検査で出来る認知症予防診断！

5人に1人が認知症になる？

2025年、65歳以上の高齢者のうち認知症の人は約700万人（5人に1人）に増加すると予測されています。さらに、認知症予備軍と言われる軽度認知障害（MCI）の人は認知症の人と同数程度いると言われており、認知症対策は社会的に緊急の課題と言えます。

MCIを早期発見する「MCIスクリーニング検査」

アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドという老廃物が脳に蓄積し、神経細胞を破壊することで発症します。MCIスクリーニング検査は、アルツハイマー病の前段階であるMCIのリスクをはかる血液検査です。

この検査では、アミロイドベータペプチドの排除や毒性を弱める機能を持つ血液中の3つのタンパク質を調べることで、MCIのリスクを判定します。

検査は採血のみ！！



●本検査は健康保険の適用外ですので、健康診断と同様に**自費**となります。

検査料金
¥20,000(税別)

【お問合せ先】 宇野病院 健診センター

TEL : 0564-24-2217 リーダール : 0120-204-602